

# 「在宅医療と介護連携」に関する相談と回答

R01-No. 1

(平成31年4月～令和2年3月:相談種別順)

番号	相談種別	相談者	相談内容	回答内容
01001	機関・事業所の紹介	福祉	地域で福祉を担う人権センターや公民館の職員として知識向上が必要、研修の企画等どうしたらよいか。	地域福祉全般名内容の研修が必要と聞き取った。市役所、市社協の担当課を案内。
01002	医療・介護の連携	薬局	包括支援センターより薬剤管理の相談。病院と診療所双方から処方あり。双方の医師との連携は。	診療報酬：在宅患者訪問薬剤管理指導料 介護報酬：居宅療養管理指導 ※薬剤師が行う居宅療養管理指導について（老企第36号 第2の6（3）） 「必要に応じて、処方医以外の医療関係職種に対しても、訪問薬剤管理指導（居宅療養管理指導）の結果及び当該医療関係職種による当該患者に対する療養上の指導に関する留意点について情報提供すること。」  双方の医師への情報提供、連携は必要との結果。
01003	介護予防	リハビリ	市で骨密度の測定をしているが、予防とか医療へのつなぎ方、フォロー体制はどうか。	市集団検診時に希望者に実施。要精検者には受診用の用紙を渡し、検査受診者は市に用紙が帰ってくる。詳細なフォロー体制などは、市担当課を案内。
01004	他の相談先の紹介	その他	患者家族より。 母親が膠原病、医療費の助成があると聞いたが？	当方では確実に対象かどうかわからない。どのみち医師の意見書が必要なので病院の医療相談室にお尋ねするようお知らせ。
01005	他の相談先の紹介	その他	患者家族の知り合いより。 介護認定ありで骨折入院中。退院がせまっているが、自宅療養は難しく、また施設に空きがなく困っている。	病院の相談員、担当のケアマネジャーとよくお話しするよう案内。